―――――――――――――――――――――――――――――
https://ecotran.or.jp/　鉄道はエコ、鉄道でエコ
通巻477号　2026年第5号
会員へのお知らせ　2026/3/3
―――――――――――――――――――――――――――――

<%Name%> 様

ECOTRANからのお知らせです。

ECOTRANからのお知らせに記載された情報のリンク先は、時間の経過によって削除されている場合があります。
なお、過去のお知らせは以下でご覧いただけます。
https://ecotran.or.jp/act/info/info.html

――――――――――――――――――――――――――――――――――

☆最新刊『データブック日本の鉄道』

――――――――――――――――――――――――――――――――――

河合篤著『データブック日本の鉄道』を刊行。
日本の全鉄道、全路線の開業から廃止に至るすべてのデータを網羅。
現在の鉄道線も、既に廃止された鉄道線もこの一冊で、一目瞭然。
日本の鉄道のあゆみをたどります。
◯発売日：2026年3月14日
◯仕様：A4 版　300 ページ
◯定価：4180円（本体 3,800 円＋税）
一般社団法人交通環境整備ネットワークの会員にあっては、特別割引 2,000 円（税・送料込み）
当法人ホームページから購入申込みできます。
お申し込みいただきましたら、準備でき次第発送をさせていただきます。
また、東京神田「書泉グランデ」5Fにてもお求めになれます。
詳しくは、https://ecotran.or.jp/article/series4/

――――――――――――――――――――――――――――――――――

☆「鉄道脱炭素施設等実装調査」を実施する鉄軌道事業者等を募集

――――――――――――――――――――――――――――――――――

国土交通省は、鉄道分野におけるカーボンニュートラル実現に向けて、令和４年度より補助事業「鉄道脱炭素施設等実装調査」を実施しています。今般、新たに本事業による調査・検討を実施する鉄軌道事業者等を募集します。（令和７年度補正予算及び令和８年度当初予算）
◯補助対象事業者
　鉄軌道事業者及び鉄軌道事業者に自らが所有する鉄道施設又は軌道施設を使用させる者
◯補助対象事業
　鉄軌道事業者等が行う鉄軌道事業の脱炭素化及び鉄軌道事業者が所有する資産を活用した脱炭素化に資する施設等の整備等に関する調査・検討
◯補助率
　１／２（ただし、補助対象事業費には消費税及び地方消費税は含まない）
◯募集期間
　令和８年２月１６日（月）～令和８年３月６日（金）１７時
詳しくは、https://www.mlit.go.jp/report/press/tetsudo07_hh_000317.html

――――――――――――――――――――――――――――――――――

☆公共交通機関におけるバリアフリー化の状況について

――――――――――――――――――――――――――――――――――

国土交通省は、令和6年度移動等円滑化に関する実績の集計結果を公表しました。
詳しくは、https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo09_hh_000425.html

――――――――――――――――――――――――――――――――――

☆日米鉄道シンポジウム2026の開催

――――――――――――――――――――――――――――――――――

運輸総合研究所主催の日米鉄道シンポジウム2026が開催されます。
◯日時：（日本時間）2026年3月27日（金）04:00～07:00
　　　（現地時間）2026年3月26日（木）15:00～18:00
◯場所：米国ワシントンD.C.　ロナルドレーガンビル＆国際貿易センター
　　　（対面・オンライン併用）
◯言語：日英同時通訳
◯プログラム：
【開会挨拶】
　宿利　正史　　運輸総合研究所/ワシントン国際問題研究所 会長

ポール・スコウテラス　米国公共交通協会 会長
【来賓挨拶】
山田　重夫　　米国駐箚日本国特命全権大使
【基調講演】
寺田　吉道　　国土交通省　国土交通審議官
（調整中）　　米国政府要人
【パネルディスカッション】
＜パネルディスカッション１＞ 鉄道投資と経済効果
モデレーター　トム・ライト　　ニューヨーク地域計画協会（RPA）社長兼CEO
パネリスト　　ジャノ・リーバー　ニューヨーク都市圏交通公社 会長兼CEO
　　三浦　英俊　　日立レール　シニアディレクター
　　武市　信彦　　西日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員
　　地域まちづくり本部副本部長
　　（調整中）　　アムトラック
＜パネルディスカッション２＞ メガイベントと公共交通の安全性とアクセシビリティの改善
モデレーター　カルロス・ブラセラス　ユタ州運輸局長
パネリスト　　コナン・チャン　　ロサンゼルス郡都市交通局 COO
　　ライアン・コホラン　　マサチューセッツ湾交通局 COO
　　江口　清司　　大阪市高速電気軌道株式会社 執行役員
　　交通事業本部副本部長
　　ジャネット・ウォーカー＝フォード　APTA 事務・財務担当役員
　　WSP（米国）アドバイザリー・計画部門
　　統括責任者
　　山上　範芳　　東京地下鉄株式会社 常務執行役員
詳しくは、https://www.jttri.or.jp/events/2026/symposium260327.html

---

☆（再掲）「運輸総合研究所　第57回　研究報告」の開催

運輸総合研究所主催の「運輸総合研究所　第57回　研究報告」が開催されます。
◯日時：2026年3月16日（月）13：30～17：30頃　（13：10開場）
◯会場：運輸総合研究所2階会議室およびオンライン配信（Zoomウェビナー）
◯参加費：無　料
プログラム：
【開会挨拶】宿利　正史　運輸総合研究所　会長
【研究調査の概況】屋井　鉄雄　運輸総合研究所　所長
【報告】
（１）海と陸の機能の連携による陸海の結節点の効率化・利便性の向上～「降ろし取り」の効果分析の結果について～
　　発表者：辻本　秀行　研究員
　　コメンテーター：土屋　知省　特任研究員　東京海洋大学客員教授
（２）新モビリティの社会的受容形成に関する枠組みの提案に向けて
　　発表者：田口　遊羽　研究員
　　岩淵　紗葵　研究員
　　コメンテーター：谷口　綾子　筑波大学システム情報系教授
（３）次世代小型航空機の活用を想定した混雑空域の運用共存性の研究
　　発表者：平田　輝満　客員研究員　茨城大学工学部教授
　　菅生　康史　研究員
　　コメンテーター：又吉　直樹　宇宙航空研究開発機構航空技術部門
　　航空利用拡大イノベーションハブ長
詳しくは、https://www.jttri.or.jp/events/2026/sympo57.html

☆（再掲）「寝台列車今昔物語～夢空間が清瀬へ、その軌跡～」の開催

清瀬市郷土博物館では、「寝台列車今昔物語～夢空間が清瀬へ、その軌跡～」を開催中です。
◯開催期間：2026年2月1日（日）～3月15日（日）
　　月曜日休館、月曜日が祝日の場合は火曜日が休館
◯会場：清瀬市郷土博物館
　　東京都清瀬市上清戸2-6-41（西武池袋線「清瀬駅」北口より徒歩約10分）
詳しくは、https://x.gd/axipn
参考、https://railf.jp/event/2026/02/02/110000.html
　https://raillab.jp/news/article/34291

☆新幹線を走らせた男 十河信二と妻 キクの物語をNHK朝ドラに！

新居浜市出身、西条市長を経て国鉄総裁になり、新幹線をつくった十河信二と妻キクの物語をNHK朝ドラに実現を目指して署名活動が行なわれています。
西条市ホームページ、https://www.city.saijo.ehime.jp/site/sogo-kiku/nhk-sogo.html
新居浜市ホームページ、https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/promo/dramayuuchi.html

---
☆関東甲信越の鉄道　いまむかし公開中

NHKアーカイブスでは、関東甲信越の鉄道を集めたアーカイブスを公開しています。
「関東甲信越を走る鉄道の懐かしい映像や、鉄道のある風景のいまむかしをあつめました。特急、通勤電車、路面電車に貨物列車、食堂車、今は廃止された路線の在りし日の様子などを紹介します。時代を超える鉄道の魅力を、映像とともにじっくりとお楽しみください。」
詳しくは、https://www2.nhk.or.jp/archives/articles/?id=C0110767

☆別冊『鉄道INSIGHT』発売中

鉄道インサイトプロジェクト（代表佐藤信之）発行の『鉄道INSIGHT』3月号が発売中。
特集は、国鉄蒸機終焉から50年
詳しくは、https://ecotran.or.jp/railbooks/r_insight/index.html

☆鉄道関係等諸情報をお送りします
注目される記事、興味深い記事には◎印を付しております

＊地域交通関係＊
◯運行休止続く津軽鉄道 ストーブ列車の存続へ　五所川原市と県が協議 「津軽鉄道は重要な観光資源」「どの様に存続させていくか方法の問題」　休止で周辺観光施設にも深刻な影響も
　https://newsdig.tbs.co.jp/articles/atv/2482534?display=1
◯3年8か月運休の赤字ローカル線を「ミニ新幹線」に!? 「もう一つの新幹線」より熱を帯びてきたワケ
　https://trafficnews.jp/post/636779
◯通勤列車を改造して「レストラン」に…車内で「焼き立てBBQ」や「あんこう鍋」を提供、“赤字だらけ”のローカル線で『ひたちなか海浜鉄道』が勝ち続けられるワケ
　https://bunshun.jp/articles/-/86075
◯人口減でも利用者1.6倍、広告等の収益6000万円　茨城の「ローカル鉄道」の地域に根差した戦略
　https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2603/02/news040.html
◯一部廃線予定のJR久留里線、代替バスの運行20億円、JRが全額拠出で千葉県君津市と合意
　https://www.sankei.com/article/20260217-2GWTN2FWB5MOLKI4NMXGCFYMHY/
◯「20億円で終わらせます」 JR久留里線9.6km廃止は“手切れ金”なのか？――営業係数6694円が示した現実的終点
　https://merkmal-biz.jp/post/110894
◯廃止届を受理しないで　地元団体がＪＲ久留里線存続を国交省に要求　約１万人署名も
　https://news.jp/i/1400997483815109492?c=428427385053398113
◯「列車の代わりに乗れるバス」に勝ち目なし？ 鉄道の存続危うし「自治体も消極的」の声 インバウンド“年45万人”来訪の沿線
　https://ecnavi.jp/mainichi_news/article/1cee389aace962623ecd1518bf4ada89/#goog_rewarded
◯紀州鉄道存続へ署名活動　２月末まで、目標は１万人、和歌山県御坊
　https://www.agara.co.jp/article/601292
◎JR広島駅の駅ビル２階に乗り入れた路面電車、「コンパクトシティー」構想の鍵に…栃木の成功で注目高まるLRTに専門家「住民の幸福度が高まる」
　https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20260225-GYO1T00042/
◯芸備線再構築協議会 実証事業に係る臨時列車の運行について
　https://www.westjr.co.jp/press/article/2026/03/page_30329.html
◯美祢線BRT「専用道は無駄」の結論に。ローカル線で効果小さく
　https://tabiris.com/archives/minesenbrt202602/
◯かつての「三セク優等生」存廃議論大詰め　平成筑豊、沿線バス支持も
　https://mainichi.jp/articles/20260302/k00/00m/040/128000c
◯枕木98本中41本が損傷・劣化、レールの幅が広がった――2024年の肥薩おれんじ鉄道脱線、運輸安全委が原因推定　検査体制の不備を指摘
　https://373news.com/news/local/detail/229403
◯〝300mのオーバーラン〟線路脇の「ツル植物」が原因か　運輸安全委員会が調査結果
　https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rkk/2479512?display=1

◯資格取らせても若手は次々転職…「これでは運転士養成機関だ」　人員不足で運休続く肥薩おれんじ鉄道　利用者離れ拍車を懸念
https://373news.com/news/local/detail/229852
◯20年間ずっと赤字、利用者は45%減…崖っぷちの三セク「肥薩おれんじ鉄道」　支援する県内自治体「次はない」
https://373news.com/news/local/detail/229865/
◯枕木22万本、トンネル20カ所、橋256本…全国3番目に長い肥薩おれんじ鉄道、補修費用もトップクラス
https://373news.com/news/local/detail/229983#google_vignette
◯貨物列車の線路使用料が収入の7割を占める肥薩おれんじ鉄道　増収を期待するがJR貨物は「現状維持」
https://373news.com/news/local/detail/230044/
◯「鉄道好きは金に糸目を付けない」…高額設定でも売れに売れた「おれんじ食堂」臨時ツアー、でも運転士不足で復活は未定
https://373news.com/news/local/detail/230106/
◯「おれんじ鉄道」みなし上下分離導入へ　26年度から、国が計画認定
https://www.nishinippon.co.jp/item/1462574/
◯電車通学の学生も自宅から駅までは“親が車で送迎”…「最寄り駅まで徒歩50分」が当たり前の地域で“車がない”ことの苦労を地方在住の編集者が明かす
https://www.dailyshincho.jp/article/2026/02250500/?all=1

＊営業・運賃関係＊
◯JR東日本「大幅値上げ」後の運賃どうなる？ 総武線のライバル「京成・メトロ・都営」と比較 山手線は安さ崩壊か
https://trafficnews.jp/post/635971
◯JR東日本「大幅値上げ」後の運賃どうなる？ 東北・埼京・常磐線のライバル「西武・東武・TX・メトロ」と比較 激変の“川越”
https://trafficnews.jp/post/636131
◯「あからさまに宣戦布告？」 京王のほうが「安い！」猛アピールする特設サイト開設 新宿ー八王子だけじゃない「お住まいの方へ！」 JR値上げで広がる価格差
https://trafficnews.jp/post/640078
◯「通勤定期」を使って、仕事が休みの日に遊びに行く娘。通勤以外の目的で使った場合、不正利用にはならないの？
https://financial-field.com/living/entry-490262
◯「こりゃ常識が覆るわ」JR東日本の次世代Suicaが便利すぎ！一方で懸念も
https://diamond.jp/articles/-/384107
◯伊予鉄道，3月1日から郊外線全駅に「QRコード乗車券」を導入｜鉄道ニュース｜2026年2月24日掲載
https://railf.jp/news/2026/02/24/000000.html
◯近江鉄道、IC乗車でこども運賃10円均一　沿線に子育て世帯呼び込む
https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF011DC0R00C26A3000000/
◯東京メトロ、タッチレス改札機を実証　国内初のBluetooth利用
https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/2089711.html
◯赤字1億円超でも値下げ　小湊鉄道、学生に全線年間1万円パスポート
https://dxmagazine.jp/news/2608ukre7/
◎年19万円超の学生定期が1万円に　千葉・小湊鉄道「年パス」販売へ　新設の寄付制度原資
https://www.sankei.com/article/20260302-XM7CW5QFI5MWLJ6OXG7TD6X4KU/
https://go-jimoto.com/
◯2日間乗り放題「JR西日本QR2dayパス」27年春まで継続。奈良・和歌山含めて大人4000円
https://travel.watch.impress.co.jp/docs/news/2088603.html
◯JR7日間乗り放題「北海道＆東日本パス」春季利用は3月1日から。大人1万1530円
https://travel.watch.impress.co.jp/docs/news/2083727.html
◯「黙っていてもお客が乗る時代」はとっくに終わった…鉄道各社が「有料指定席」を次々に導入する切実な理由
https://president.jp/articles/-/109189?page=1
◎京都市バスの市民優先価格大人200円、市民以外は350～400円に　松井市長が表明
https://www.sankei.com/article/20260225-CRVIEZQRWNJSBJCWCI6ARCFZCU/
◎本なら大問題？「無賃乗車が1日47万件」起きても“黙認”されるニューヨークの現実
https://nikkan-spa.jp/2147506

＊リニア・新幹線関連＊
◯【リニア中央新幹線】水資源の補償　JR東海が大井川流域市町に報告　開業後の地域発展も議論（静岡）
https://news.ntv.co.jp/category/society/sd31eff494fa5848cbb1619b161f126c5c
◯JR東海が示す希少植物の代償措置「現時点では妥当」と評価 リニアトンネル工事めぐり静岡市の影響評価協議会

https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2498372?display=1
◯巨大掘削機「シールドマシン」お目見え　リニア新駅の建設現場で
https://www.asahi.com/articles/ASV2W44MXV2WULOB014M.html
◯JR東日本が「荷物専用新幹線」を3月スタート、車両改造と運用面で苦労した点とは？
https://diamond.jp/articles/-/384138
◯JR東日本「荷物専用新幹線」の経済効果は意外に大きいかもしれない
https://news.mynavi.jp/article/20260222-e3shinkansen/DETAIL/
◯「レバーが不規則に開閉」東北新幹線の連結が外れたトラブル　国の運輸安全委員会
https://www.khb-tv.co.jp/news/16366370

＊幹線鉄道・都市鉄道・鉄道関係全般＊
◯横須賀線と総武線「直通中止」も 成田エクスプレスはどうなる？JR東が日中に集中工事を実施へ
https://trafficnews.jp/post/636225
◯故障検知、GW前に整備へ　踏切トラブルでJR西社長
https://news.jp/i/1396753965784629880?c=768367547562557440
◯キャビンアテンダントから台湾新幹線の運転士へ　挑戦の先に開けた道
https://japan.focustaiwan.tw/society/202602190003
◯東海道新幹線「のぞみ」の“ナゾの通過駅”「豊橋」には何がある？
https://bunshun.jp/articles/-/86206
◯《あちこちに痕跡が》渥美半島の“地の果て”まで…87年前に“完成間近”で消えた幻の路線「渥美線未成区間」の跡をたどる
https://bunshun.jp/articles/-/86207
◯なにわ筋線大阪府令和8年度当初予算
https://openf.pref.osaka.lg.jp/yosan/cover/index.php?year=2026&acc=1&form=01&proc=6&ykst=2&bizcd=20220004&seq=1
◯よみがえる「貴婦人」　蒸気機関車「C57形」の修理公開　JR西日本
https://mainichi.jp/articles/20260224/k00/00m/040/200000c
◯たった1キロの「超ミニ路線」はなぜ生まれた？ 歴史に翻弄された「東武大師線」
https://www.tetsudo.com/column/1318/
◯鉄道だけでは生き残れない…宇宙ビジネスにも挑戦するJR西日本グループの「構造転換」
https://gendai.media/articles/-/164205?imp=0
◯鉄道界のカー・オブ・ザ・イヤー　ブルーリボン賞とローレル賞に輝いた鉄道車両たち
https://otonano-shumatsu.com/articles/537020

＊バス・タクシー、船舶、航空、物流、観光ほか＊
◯鉄道の廃止・JR瀬戸大橋線開業による路線再編から始まった下津井電鉄の平成初期を振り返る
https://busmagazine.bestcarweb.jp/feature/column/205706
◯EVモーターズ社長が引責辞任　EVバスで不具合、大阪万博でも運行
https://www.nikkei.com/article/DGXZQOJC161BPOW6A210C2000000/
◎「乗るのにお金はいりません」 もはやバスは“運賃”で稼ぐのを止めるべき？ 柏の葉700m無人運行が示す、公共交通の「新たな収益方式」
https://merkmal-biz.jp/post/110249
◯西武鉄道の新2000系「黄色い電車」がバスになって登場！“きいろいバス”が3月1日から運行開始
https://www.atpress.ne.jp/news/575718
◯「地域の足」バス運転手の不足問題　女性の積極的な参入に期待　働きやすさ改善急務
https://www.sankei.com/article/20260302-DWAOWC6UVFJ3BPVJL6YJOAM4QU/
◯都営バス、深夜と土休日の運行縮小。4月以降、運転士不足が深刻で
https://tabiris.com/archives/tobus-rosen202604/
◯「荷物はある、仕事もある。でも会社が潰れる」 運輸業を襲う“黒字倒産”の皮肉――なぜ需要が「重荷」に変わったのか
https://merkmal-biz.jp/post/110655
◯「″立ち入り禁止″の空き区画だらけ」「上層階は市役所やハロワに」…アクアラインの先にある「千葉の廃墟モール」苦戦の要因
https://toyokeizai.net/articles/-/935840
◯「アクアライン開通で大ダメージ→駅前が閑散、地価も暴落」…そごう撤退で衰退「千葉の廃墟モール」苦戦の歴史
https://toyokeizai.net/articles/-/935839?display=b